



平成30年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年10月10日

上場会社名 久光製薬株式会社
コード番号 4530

上場取引所 東・名・福

URL <http://www.hisamitsu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 中富 博隆
最高経営責任者 (CEO)

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員IR室長 (氏名) 高尾 信一郎 (TEL) 03-5293-1704

四半期報告書提出予定日 平成29年10月11日 配当支払開始予定日 平成29年11月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第2四半期の連結業績 (平成29年3月1日～平成29年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第2四半期	73,463	△1.3	12,629	△1.9	12,869	2.5	9,386	1.1
29年2月期第2四半期	74,447	△9.7	12,875	△11.3	12,554	△14.1	9,286	△1.0

(注) 包括利益 30年2月期第2四半期 9,129百万円(—%) 29年2月期第2四半期 △611百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第2四半期	112.19	112.12
29年2月期第2四半期	109.47	109.42

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第2四半期	289,387	234,889	80.7
29年2月期	278,820	229,205	81.7

(参考) 自己資本 30年2月期第2四半期 233,455百万円 29年2月期 227,904百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	—	40.50	—	41.00	81.50
30年2月期	—	41.00	—	—	—
30年2月期(予想)	—	—	—	41.00	82.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年2月期の連結業績予想 (平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	147,000	0.7	24,100	△8.4	25,600	△9.2	18,500	△9.3	221.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社

(社名) 久光製薬(中国)有限公司

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年2月期2Q	95,164,895株	29年2月期	95,164,895株
30年2月期2Q	11,499,778株	29年2月期	11,499,580株
30年2月期2Q	83,665,190株	29年2月期2Q	84,832,516株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 当資料のうち、将来の見通し及び計画に基づく予想には、不確実な要素が含まれ、変動する可能性があります。従って、実際の業績は現時点での当社の判断に対して異なる可能性もあります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 当社は、平成29年10月10日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の連結業績は以下の通りです。売上高は減収、営業利益は減益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益はともに増益となりました。

<売上高>

売上高は734億6千3百万円(前年同四半期比1.3%減)となりました。

国内市場において、医療用医薬品事業は、経皮鎮痛消炎剤「モーラス®パップXR」等の売上が好調に推移しましたが、前年の薬価改定に伴う買い控えの反動や、後発品使用促進策による影響を引き続き受けたため、前年同四半期比4.3%の減収となりました。一般用医薬品事業は、依然として厳しい販売競争が続いていますが、主力商品の「サロンパス®」に加え、広告を一新した「フェイタス®」シリーズや「サロンシップ®」等の売上が好調に推移し、前年同四半期比4.4%の増収となりました。

一方、海外市場において、医療用医薬品事業は、米国にて昨年7月に一部商品を譲渡したことによる影響等により、前年同四半期比17.8%の減収となりました。一般用医薬品事業は、米国の子会社を中心に売上を伸ばし、前年同四半期比28.9%の増収となりました。

<利益>

営業利益は126億2千9百万円(前年同四半期比1.9%減)となりました。その主な要因は、売上の減少に加えて売上原価が増加したことによるものです。なお、販売費及び一般管理費につきましては、332億4千9百万円(前年同四半期比6.0%減)となりました。

経常利益は128億6千9百万円(前年同四半期比2.5%増)となりました。その主な要因は、為替差損の減少によるものです。

親会社株主に帰属する四半期純利益は93億8千6百万円(前年同四半期比1.1%増)となりました。その主な要因は、経常利益の増加に加えて法人税額が減少したことによるものです。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の連結貸借対照表の概要は以下の通りです。

<資産、負債、純資産の状況>

総資産は、前連結会計年度末と比較して105億6千7百万円増加し、2,893億8千7百万円となりました。主な増減は、現金及び預金(72億8千3百万円増)及びその他流動資産(35億3千9百万円増)です。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して48億8千3百万円増加し、544億9千8百万円となりました。主な増減は、未払法人税等(8億3千万円増)及びその他流動負債(31億7百万円増)です。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して56億8千3百万円増加し、2,348億8千9百万円となりました。主な増減は、利益剰余金(59億5千5百万円増)です。

＜キャッシュ・フローの状況＞

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比較して108億4千4百万円増加し、1,164億5千4百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは160億5千4百万円の収入(前年同四半期は108億8千7百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益(133億5千4百万円)、法人税等の支払額(31億9千2百万円)などによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは3億9千3百万円の支出(前年同四半期は21億9千7百万円の支出)となりました。これは主に、有価証券の売却による収入(34億7千7百万円)、有価証券の取得による支出(23億3千5百万円)、有形固定資産の取得による支出(16億9千4百万円)などによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは35億円の支出(前年同四半期は36億1千3百万円の支出)となりました。これは主に、配当金の支払額(34億2千6百万円)などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

前回発表時(平成29年4月7日)の予想を変更していません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結会計期間において、久光製薬(中国)有限公司を設立いたしました。

この結果、平成29年8月31日現在では、当社グループは、当社と連結子会社17社、持分法適用関連会社3社により構成されることとなりました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の算定方法

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しています。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	80,280	87,563
受取手形及び売掛金	36,087	34,707
有価証券	32,767	35,374
商品及び製品	10,615	9,228
仕掛品	441	598
原材料及び貯蔵品	6,631	6,696
その他	5,588	9,128
貸倒引当金	△315	△266
流動資産合計	172,097	183,030
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	16,979	16,455
その他(純額)	26,051	25,299
有形固定資産合計	43,031	41,755
無形固定資産		
販売権	2,612	2,148
その他	3,360	2,839
無形固定資産合計	5,973	4,987
投資その他の資産		
投資有価証券	49,989	51,623
その他	7,945	8,207
貸倒引当金	△216	△216
投資その他の資産合計	57,718	59,614
固定資産合計	106,722	106,357
資産合計	278,820	289,387

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,005	8,721
電子記録債務	6,375	5,936
短期借入金	1,561	1,621
未払法人税等	2,559	3,390
返品調整引当金	134	125
賞与引当金	1,708	1,435
その他	12,079	15,186
流動負債合計	32,425	36,417
固定負債		
長期借入金	576	540
退職給付に係る負債	7,028	7,131
その他	9,584	10,408
固定負債合計	17,189	18,080
負債合計	49,614	54,498
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,473	8,473
資本剰余金	5,914	5,914
利益剰余金	224,214	230,169
自己株式	△34,705	△34,707
株主資本合計	203,897	209,850
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,531	16,285
土地再評価差額金	3,685	3,685
為替換算調整勘定	6,904	4,628
退職給付に係る調整累計額	△1,115	△994
その他の包括利益累計額合計	24,007	23,605
新株予約権	203	250
非支配株主持分	1,097	1,183
純資産合計	229,205	234,889
負債純資産合計	278,820	289,387

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)
売上高	74,447	73,463
売上原価	26,193	27,584
売上総利益	48,254	45,878
販売費及び一般管理費	35,378	33,249
営業利益	12,875	12,629
営業外収益		
受取利息	101	180
受取配当金	377	403
受取ロイヤリティー	16	17
その他	187	248
営業外収益合計	682	849
営業外費用		
支払利息	18	15
為替差損	783	174
売上債権売却損	11	9
持分法による投資損失	167	399
その他	22	10
営業外費用合計	1,002	609
経常利益	12,554	12,869
特別利益		
投資有価証券売却益	0	487
共同販売契約終了に伴う利益	1,303	—
特別利益合計	1,303	487
特別損失		
固定資産処分損	46	2
特別損失合計	46	2
税金等調整前四半期純利益	13,812	13,354
法人税等	4,421	3,809
四半期純利益	9,391	9,545
非支配株主に帰属する四半期純利益	104	158
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,286	9,386

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)
四半期純利益	9,391	9,545
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,146	1,736
土地再評価差額金	85	—
為替換算調整勘定	△8,026	△2,289
退職給付に係る調整額	188	131
持分法適用会社に対する持分相当額	△103	5
その他の包括利益合計	△10,002	△415
四半期包括利益	△611	9,129
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△676	8,984
非支配株主に係る四半期包括利益	65	145

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	13,812	13,354
減価償却費	3,154	3,016
のれん償却額	492	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	222	108
貸倒引当金の増減額(△は減少)	9	△44
受取利息及び受取配当金	△478	△584
支払利息	18	15
持分法による投資損益(△は益)	167	399
投資有価証券売却損益(△は益)	△0	△487
売上債権の増減額(△は増加)	2,958	1,112
たな卸資産の増減額(△は増加)	△689	1,146
仕入債務の増減額(△は減少)	931	431
その他	△3,867	186
小計	16,730	18,655
利息及び配当金の受取額	495	607
利息の支払額	△18	△15
法人税等の支払額	△6,319	△3,192
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,887	16,054
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△1,827	△2,335
有価証券の売却による収入	2,449	3,477
有形固定資産の取得による支出	△1,744	△1,694
無形固定資産の取得による支出	△27	△136
投資有価証券の取得による支出	△211	△11
投資有価証券の売却による収入	2	801
その他	△837	△494
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,197	△393
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△15	57
長期借入金の返済による支出	△39	△33
自己株式の取得による支出	△1	△1
自己株式の処分による収入	1	—
配当金の支払額	△3,473	△3,426
非支配株主への配当金の支払額	△50	△59
その他	△33	△38
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,613	△3,500
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,636	△1,316
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	439	10,844
現金及び現金同等物の期首残高	103,940	105,610
現金及び現金同等物の四半期末残高	104,380	116,454

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。



伝えよう 手から手へ

久光製薬株式会社は1847年に創業し、多くの皆様に支えられ、おかげさまで創業170周年を迎えました。